

I. 総括研究報告	
OECDプロジェクトでの成果物を厚生労働行政に反映させるための研究 -----	1
国立医薬品食品衛生研究所 安全性生物試験研究センター／平林 容子	
II. 分担研究報告	
1. OECDにおけるAOP, TG及びGDの開発 -----	31
国立医薬品食品衛生研究所 食品添加物部／小島 肇	
2. <i>In vivo</i> と相関性のある <i>in vitro</i> 毒性評価系によるAOP及びTGの実験データ支援 -----	148
東京農業大学 応用生物科学部／美谷島 克宏	
3. 発がん性試験のIATA及びAOP開発 -----	157
国立医薬品食品衛生研究所 病理部／小川 久美子	
4. 発がん性試験におけるAOP及びTGの実験データ支援 -----	167
国立医薬品食品衛生研究所 病理部／豊田 武士	
5. 遺伝毒性のAOP開発 -----	176
国立医薬品食品衛生研究所 変異遺伝部／堀端 克良	
6. 免疫毒性のAOP及びTG開発 -----	182
国立医薬品食品衛生研究所 安全性予測評価部／足利 太可雄	
7. Bhas42細胞形質転換試験法のTG開発 -----	187
神奈川県衛生研究所 理化学部／大森 清美	
8. 光毒性のAOP及びIATAの開発 -----	190
静岡県立大学 薬学部／尾上 誠良	
9. 発達神経毒性に起因する行動解析に関する情報収集 -----	205
国立医薬品食品衛生研究所 毒性部／齊藤 洋克	
10. 腎障害・線維化の分子メカニズムに関する研究 -----	210
国立医薬品食品衛生研究所 病理部／松下 幸平	
11. 毒性等情報収集 -----	219
国立医薬品食品衛生研究所 安全性予測評価部／山田 隆志	
III. 研究成果の刊行に関する一覧表 -----	225
IV. 倫理審査等報告書の写し -----	233